

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
32-2770

参加者募集

公民館パソコン教室① パソコン入門編

「パソコン入門編」の受講者を募集します。パソコンを「知って、見て、触れてもらう」ことを第一に、パソコンの基礎を学びます。パソコンの楽しさを一緒に学んでみませんか。

日 時
5月8日(火)、10日(木)、15日(火)
17日(木)、22日(火) 計5回
午前の部 午前10時～正午
午後の部 午後1時30分～3時30分

場 所 エコールみよた 小会議室

対 象 者 町内在住者、在勤者

参 加 費 一人2,000円
(テキスト代込み)

募集定員 午前・午後の部 各11名

申込受付 4月21日(土)
午前11時～11時30分までエコールみよたロビーで受付を行います。申し込みが定員を超えた場合は、抽選とさせていただきますので、ご了承ください。
※今年度より、夜の部は行いません。

問い合わせ先
教育委員会生涯学習係 (32)2770

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

■企画展 「ハニワ」

【日時】 4月28日(土)～9月2日(日)
午前9時30分～午後5時
(休館日は、月曜日と祝日の翌日、ゴールデンウィークと8月は無休)
【内容】 古墳の守り神、“ハニワ”の企画展です。
【場所】 エコールみよた
浅間縄文ミュージアム企画展示室
【料金】 町民の方 大人 300円 子ども 無料
町外の方 大人 500円 子ども 300円



人物ハニワ

フレンドリー
図書館
32-0800

図書館開館10周年記念 ミニコンサート

日時 4月15日(日) 午前10時～
内容: 箏アンサンブル「エトピリカ」ほか
出演: 須藤けさ美さん、西村清子さん

図書館が開館してから10年目になりました。日ごろ、ご利用いただいている皆さまに感謝して記念イベントを行いますので、お出かけください。

こどもの読書週間が始まります

期間: 4月23日(月)～5月12日(土)
標語: 「君と未来をつなぐ本」

4月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会 (幼児向け)
4月5日(木)・19日(木) 午前10時30分～11時
おはなし会 (幼児・小学校低学年向け)
4月14日(土)・28日(土) 午前10時30分～11時

あつもりミュージックメイツコンサート “みよた発”音楽便り第10便へのお誘い

待ちに待った春がやってまいりました！
あつもりミュージックメイツの「音楽便り」もおかげさまで10回目を迎えます。
これもひとえに町民の皆さまの厚いご支援の賜物と心より感謝申し上げます。
今回は御代田町出身の若い演奏家のコンサートを企画いたしました。将来の音楽家を目指して頑張っている皆さんに温かいご声援をお願いいたします。



♪日 時 4月22日(日)
午後1時30分開場、2時開演
♪場 所 エコールみよた あつもりホール
♪演奏内容 ピアノ独奏、リコーダー演奏、歌曲
ヴァイオリン演奏ほか

♪入場料 無料
(当日カンパをお願いしています。ご協力よろしくお願ひいたします)
主催 あつもりミュージックメイツ
共催 御代田町教育委員会

問い合わせ先 実行委員長 柳澤久子(32) 2654
教育委員会生涯学習係(32) 2770

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

はじめまして

絵本の世界



『ウグイス ホケキヨ』
(ちいさなながくのとち)
三宮麻由子／ぶん
飯野和好／え
福音館書店

ウグイスを別名「春告鳥」といいますが、その名のとおり、ホーホケキヨと鳴き声を聞くと、春が来たなと思います。
今回は、ウグイスの絵本を紹介いたします。

『ウグイス ホケキヨ』
春、まだ冷たい空気の中、やぶの方から何やら声が聞こえてきます。生まれて初めて歌おうとしたウグイスが、お父さんたちが鳴いていた声を思い出して、練習をしていたのです。

そこへシジュウカラやイカルなどがやってきて上手に歌いますが、ウグイスはなかなかうまくいきません。ほかのウグイスたちもあちこちで練習をしています。

山に緑が萌え出し、花が咲きだすころ、林は上手に鳴けるようになったウグイスの歌でいっぱいになりました。



『みるなのくら』
おざわとしお／再話
赤羽末吉／画
福音館書店

『みるなのくら』
むかし、あるところに若者がいました。山にたきぎを採りに行くと、ウグイスの声に誘われて、山奥へ迷い込んでしまいました。

あたりが暗くなってきたので、あつたりが暗くなってきたので困ってしまった若者は、たどり着いたお屋敷に一晚泊してもらいます。次の日、留守番を頼まれますが、十二ある蔵のうち、十一の蔵まではのぞいてみてもかまわないが、最後の十二の蔵だけは見ないでくださいと言われました。

若者が一の蔵から順にのぞいてみると、一月のお正月に始まって、日本の行事が展開されていきます。最後の十二の蔵で、若者は見たくて我慢ができず、とうとう開けてしまいます。中はがらんどんで、ウグイスが一羽、巣のまわりを飛んでいましたが、蔵の外へ飛び去ってしまったと、そこは山奥の林の中でした。